

まるで舞っている蝶の大群のように見えます。

< 植物名 >

シザンサス
コチョウソウ (胡蝶草)

赤

水やり

やや乾燥した状態を好むため、水のやりすぎに注意。

置き場所

直射日光と雨が当たらない、半日陰で管理する。

用土肥料

肥料は窒素分を減らし気味に。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

種まき

冬越し

室内の日当たりの良い場所で苗を育てる。

使い方 花壇、鉢植え、切花

学名 Schizanthus

英名

属名 ムレゴチョウ

科名 ナス

性状 (分類) 一年草

原産地 チリ

花の色 赤

開花期 春～冬

購入時期

草丈 20～80 cm

ID 934

季節 春 夏 秋 冬

JFコード 44647



冬越しと置き場所

秋に種を蒔くが、寒さに弱いため室内の日当たりの良い場所で苗を育てる。雨にも弱いので、定植した後は軒下やベランダなどに置き、根腐れしないように注意する。日本の真夏の暑さに弱く、直射日光が当たらない、半日陰で管理すると良い。

その他の解説

草丈が20～30 cm位の低めの方が、茎が折れにくく、管理がしやすい。肥料は窒素分を減らし気味にして、徒長しすぎないようにする。苗が5～6 cmほどのときに摘心をし、こんもりとした感じに仕上げる。

特徴1

雨に弱く、やや乾燥した状態を好むため、水のやりすぎに注意する。草丈が高いものだと、雨や水で茎が折れてしまうことがある。アブラムシやハダニがつきやすいので注意する。

特徴2

鮮やかな色で華麗に咲く花は、コチョウランなどのランに似ているため、「庶民のラン」と言われ親しまれている。花は密集して咲き、まるで舞っている蝶の大群のようにも見えるため、和名が「胡蝶草」となっている。